



## 第46回日本少年野球 春季全国大会出場!!

3.8  
tue

二日市ボーイズに所属する中島慶祐さんと新免正太郎くん(ともに三国小5年)が、2月に行われた同大会福岡県北・南支部予選の優勝と全国大会への出場を市長に報告しました。

関東で行われる全国大会には全16チームが参加し、チームとしては6年ぶりの出場となります。

プロ野球選手を数名輩出しているという同チームでは、将来甲子園やプロをめざして、普段から高校野球やプロ野球で使用される硬式球を使っているそうです。

大会に向けて2人は、「全国大会ではヒットをたくさん打って優勝をめざしたい。夢は、プロ野球選手」と意気込みを語り、市長は「優勝めざして頑張れ!!」とエールを送りました。

## 国際ソロプチミスト小郡 クラブ表彰式

2.24  
wed

女性と女兒のために活動する女性による奉仕団体「国際ソロプチミスト小郡」(会長神代昌子さん、写真右端)が主催する表彰式が行われました。

表彰内容と受賞者は以下のとおりです。

**南リジョン 夢を生きる賞** 「Best for Women」を目標に掲げる国際ソロプチミスト小郡が、自分の夢や目標に向かって資格取得に頑張る女性を応援する賞。  
受賞者 角愛美さん(大刀洗町)

**日本財団賞** 長年に渡り地域で奉仕活動を続けている個人や団体を表彰する賞。

受賞団体

活動資金援助賞 配色ボランティア青い鳥(大刀洗町)  
社会ボランティア賞 児童劇団つばさ(小郡市、代表山崎よしこさん、写真左端)



## 第16回シーフード料理コンクール農林水産大臣賞受賞

2.17  
wed



塩沢美香さん(平岡栄養士専門学校)が、昨年12月に東京都で行われた第16回シーフード料理コンクールで、農林水産大臣賞を受賞したことを市長に報告しました。

このコンクールは、魚の消費量が減少している現在、アイデアを活かした料理によって、魚の良さを再発見しようといわれているものです。

塩沢さんが挑戦したのは「プロを目指す学生部門」。「家族で楽しむお魚料理」をテーマに、全国約1500件の応募の中から書類審査をくぐり抜けた8人が実技審査で競い、塩沢さんは見事最優秀賞に選ばれました。

塩沢さんが考案した料理は、鯖やトマト、ほうれん草などを使った「鯖のケーキサクレ タルタル添え」。子どもが食べられるよう、カレー味で鯖の臭みを消し、子どもが好きなタルタルソースを添え食べやすくしているそうです。

塩沢さんは、「小学生のころから母親の手伝いをしていたおかげで料理が好きになり、料理を極めたいと思って学校に通っている。レシピを考えるのが好きなので、将来は料理研究家になりたい」と話されました。



▲鯖のケーキサクレ  
タルタル添え